

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	01 子ども、高齢者、障がい者等への虐待やDVなどが無い		
大施策	子ども高齢者障がい者等への虐待やDV等を減らす		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族等、子ども、高齢者、障がい者等を支援する人の日常生活に関する悩みや不安を解消する ・ 市民の知識と自覚を高め、早期発見への協力を促進する ・ 関係機関と連携して早期発見と素早い対応に努める 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	子育て支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	虐待やDVなどが起こらないように見守る地域のネットワークができていているとと思っている市民の割合	%	23.1	27.5	33.1	27.3	35.3	49.5	○
2	虐待、DVの件数（相談件数）	件	1,685	1,606	1,951	1,915	1,780	1,909	◎
3	虐待、DVの件数（認定件数）	件	59	65	84	36	42	29	○
4	虐待やDVなどに遭遇したときにためらいなく通報できている市民の割合	%	58.3	60.4	59.9	62	69	79.3	○
5	まわりに助けを求められることができる人がいる子どもの割合	%	85.7	82.4	84.9	83.1	90.7	94.1	▲
6	まわりに助けを求められる人がいる高齢者の割合	%	59.7	58.3	61.6	60.5	68	75.6	○
7	まわりに助けを求められる人がいる障がい者の割合	%	70.9	72.6	77.7	73.6	78.9	85.3	○

■総合評価

総合評価	A	<p>子ども、高齢者、障がい者への虐待やDVの相談件数は増加傾向にあるが、家庭の問題が深刻な状況となる前に早期に把握し、解決に向けて関係機関と連携しているため、認定件数は減少した。今後も地域でのつながりづくりを強化し、孤独、孤立を防ぐことが必要であるが、福祉部門における相談体制の充実だけでなく、共生社会の実現に向けた体制も整備したことは大きな前進である。新たに、障がい児及びその家族を支援する子育て支援センターをカラット内に開設したが、保護者等からの事業所評価は高く、適切な運営ができた。引き続き、子ども、高齢者、障がい者が安心して暮らせるように、関係部署や関係機関が連携して取り組む。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	02 多様な主体者が連携して、将来を見据えた医療や福祉の戦略を実行しており、市民が安心している		
大施策	市民が安心できる医療や福祉の戦略を多様な主体者が連携して実行されるよう整備する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 多様な主体者が共通の目標を持ち、行動できる環境をつくる 多様な主体者の情報交換をする機会や場をつくり、連携に努める 市民が安心できる地域の医療・福祉をつくる民間の活動を支援する 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	長寿課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	医療や福祉施設、制度の利用者の満足度	%	49.6	64.7	62.5	55.9	58.9	67.7	○
2	利用できる医療施設、福祉施設の数	施設	143	169	176	188	153	173	◎
3	医療や福祉分野における連携プロジェクトの数（具体的な事業数のため運営協議会等は除く）	事業	2	4	6	9	6	11	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>コロナウイルス感染症の影響により、医療や福祉施設、制度への期待が高まっていることもあり「医療や福祉施設、制度の利用者の満足度」の指標は下がっていると考えられる。本市では、高齢者の地域包括ケア、公的保険外サービスを活用した介護予防等、医療機関、民間企業、地域人材等と連携しながら全国的にも先進的な取り組みを進めている。今後も続く高齢化を見据え、行政と医療、介護、保健、福祉に係る多様な主体者が連携することにより、市民が安心して暮らせるまちづくりを推進する必要がある。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	03 まちが明るく、地域の防犯活動が活発で、犯罪が少ない		
大施策	明るく、地域の防犯活動が活発で犯罪が少ないまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく死角が少ない街をつくる ・ 市民の防犯意識の向上を図る ・ 地域の自発的な防犯活動を推進する 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	防災防犯対策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	自主防犯ボランティア団体の登録数	団体	61	67	70	69	71	81	○
2	犯罪発生件数	件	833	282	256	275	712	302	◎
3	この1年で、市内で怖い思いをしたことのある市民の割合	%	6	5	6.1	6.7	4.6	3.4	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>3駅周辺の防犯カメラ設置は完了し、防犯灯のLED化、地域の自主防犯ボランティアによる青色回転灯パトロールカーによる巡回活動など、犯罪抑止対策に積極的に取り組み、市民への意識向上を図った結果、犯罪発生件数はめざそう値を達成し、順調に推移している。また、高齢者を狙った特殊詐欺被害の軽減策として特殊詐欺対策電話機設置補助を継続し、注意喚起を促した。</p> <p>空家対策においては、新たな空家の発生を抑止と適正管理の依頼を継続できた。引き続き、宅建協会と協力し、空家の近隣住民とのトラブル解決や空家の利活用を進めます。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	04 いじめや自殺、引きこもりがない		
大施策	子どものいじめや自殺、引きこもりを減らす		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒へのきめ細やかな指導や支援ができる体制をつくる ・行政・学校が早期発見・早期対応の仕組みを整え、適切な対応をする ・家庭・地域・関係諸機関からの情報を集約し、早期発見・早期対応を促進する 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	学校以外の習い事やグループで友達ができた子どもの割合	%	83.2	77.7	76.9	74.5	86.7	90.1	▲
2	不登校の子どもの数	人	87	95	132	176	66	49	▲
3	学校でのいじめ件数	件	85	59	45	53	63	48	○
4	市内の自殺者数	人	12	8	8	11	8	5	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>習い事やグループで友達ができた子どもの割合は、平成26年度の基準値よりも悪化している。これはコロナ禍の影響もあり、全般的に外出が控えられた影響が大きいのではないかと考えられる。また、不登校の子どもの数は、特に近年増加傾向にある。これも長引くコロナ禍の影響で、様々な学校行事の中止や縮小、給食の黙食など楽しい学校生活とは程遠い学校生活を強いられてきたためと考えられる。めざすまちの姿を実現するためには、学校生活を早急にコロナ禍以前の状態に戻すとともに、福祉部門との連携を深め、根気強く重層的な支援を続けていく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	05 子どもが良いことと悪いことの区別ができる		
大施策	善悪の区別ができる子どもを育てる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域全体で子どものしつけができる環境をつくる ・子どもが学校生活で善悪を理解できるようにする ・安心安全なメディアの使い方を学ぶ環境をつくる 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	よその子どもを褒めたり注意したりできる市民の割合	%	53.7	51.6	49	45	63.3	71.8	▲
2	良いことと悪いことの区別ができていると思う子どもの割合	%	79.8	82.6	81.7	87.9	84.9	89	○
3	親子のコミュニケーションがとれていると思う親の割合	%	91.1	94.9	95.2	96.5	94.4	96.3	◎
4	親子のコミュニケーションがとれていると思う子どもの割合	%	87.9	82.4	85.3	83.7	91.3	93.8	▲
5	悪いことをしている友達などを見たときに注意できる子どもの割合	%	54.6	58.7	63.1	68.8	64.3	72.2	○
6	子どもの補導件数	件	742	193	356	321	591	120	○
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>子どもが良いことと悪いことの区別ができている子どもの割合は、年々増加し目標値に迫っているが、親子のコミュニケーションがとれていると思う親の割合と子どもの割合にはまだ乖離があり、こうした認識を親側も理解する必要があり、家庭へに支援ついても重層的に支援していく。ICT機器の導入など近年急速に変化した学習環境に適合した環境づくりと、教職員一人ひとりのスキルアップを図り、子どもたちの学習環境の向上にも努める。子どもたちを見守る地域にも積極的に働きかけ、家庭・地域全体で子どもを育てるめざすまちの姿に近づけていく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	06 人通りが多い場所でもごみが落ちておらず、まちがきれいである		
大施策	ごみが落ちていないきれいなまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人々のマナーの向上を図る ・ ごみを捨てにくい環境をつくる ・ 地域に根ざした美化活動を推進する 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	まちがきれいだと感じている市民の割合	%	59.3	68.3	67.5	64.1	67.1	75.2	○
2	アダプトプログラム（公園、道路、河川等の清掃美化ボランティア活動）参加者に配布したゴミ袋の枚数／年間	枚	1,150	1,200	1,570	1,642	1,349	1,560	◎
3	積極的に清掃活動に参加している市民の割合	%	43.6	40.5	37.4	39.6	52.7	62	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>きれいな街や公園を維持するために、アダプトプログラムによる清掃ボランティア、公園等の花壇の花の管理を行うフラワーボランティア、長年にわたって道路の清掃を続けている市民の方など多くの皆様の協力によって気持ちの良い公共空間の提供に寄与いただいている。指定管理者による公園管理は雑草の繁茂という状況も見受けられたが体制を見直し改善することができた。ごみの排出抑制としてはプラスチック一括回収に先進的に取り組み、市民意識の向上と排出量の削減につなげることができた。また、ごみのポイ捨て禁止やごみの持ち帰りに協力いただく啓発を継続し、公共空間の美化に努めます。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	07 道路環境がよく、歩行者も自転車も自動車も安全に通行することができる		
大施策	利用者が安心して通行できる道路環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で安心して通行できるように道路を整備・管理する ・交通ルールの理解と遵守を促進する 		
主担当部長	経済建設部長（伊藤 正弘）	主担当課	土木課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	交通マナーが良くなったと思う市民の割合	%	39.1	47.6	47.6	47.2	49	58.9	○
2	安全に通行するための適切な交通規制や対策があると思う市民の割合	%	39.1	50.9	49.8	44.7	48.1	57.8	○
3	道路がスムーズに走れると感じる市民の割合	%	40.1	39.9	35.3	40.4	50.3	60.1	○
4	交通事故発生件数（歩行者・自転車・自動車）	件	403	197	194	110	329	265	◎
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>関連のまちづくり指標は概ね順調に推移しており、全ての利用者にとって安全安心な道路環境の確保・維持を目指し、安全点検、整備促進、維持管理を進めることができている。</p> <p>道路等のインフラは老朽化が進んでいるため、区長要望工事において事業規模の拡充を図り継続できている。一定の事業規模を確保しつつ優先順位を図りながら地域要望への対応を着実に進めていく。</p> <p>一部道路の渋滞については利用者に負担をかけているが右折帯の増設や道路ネットワークの整備促進による解消など総合的な対策を推進していく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	08 交通の利便性がよく、市外から人が移り住んだり、通勤・通学している		
大施策	交通の利便性を高め、移住を促し、通勤・通学しやすくなるようにする		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の利便性を良くする ・市内外の移動がしやすくなるように、道路交通網を整備する 		
主担当部長	経済建設部長（伊藤 正弘）	主担当課	都市計画課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値 (R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	交通アクセスが良くなったと思う市民の割合	%	59.3	63.8	65.1	62.4	66.7	73.2	○
2	豊明3駅の年間利用者数（千人）	千人	11,930	10,038	10,582	11,283	12,933	14,006	▲
3	転入者数(年間)	人	3,327	3,145	2,929	3,517	3,636	3,959	○
4	転出者数(年間)	人	3,281	3,296	3,351	3,419	2,996	2,793	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>市全体且つ広域の都市計画の上で都市の暮らしやすさとしての持続可能性を確保するためコンパクト+ネットワークを基本方針として取組みを進めている。その中で交通は地域特性を捉え将来を見据えた暮らし続けられるための変化と備えが求められている。コロナ禍の影響を受けつつも、暮らしを支え、都市の魅力を高める観点からこの方針に基づいた具体的な取組みを着手展開できている。</p> <p>また、人口減少傾向が見られるため、市街地開発やその他関連施策を引き続き着実に進めていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	09 空気がきれいである		
大施策	きれいな空気を保全する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排気ガスの排出量を抑制する ・ 市内の大気汚染や悪臭の問題を少なくする ・ エコライフを促進する ・ 緑の多い生活環境をつくる 		
主担当部長	経済建設部長（伊藤 正弘）	主担当課	環境課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	空気がきれいだと感じている市民の割合	%	71.8	73.9	75.7	72.3	76.6	81.3	○
2	市民一人当たりの公園・緑地面積	m ²	9.4	11.1	11.2	11.2	9.9	10.4	◎
3	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値（二酸化窒素）	PPM	0.012	0.009	0.009	0.009	0.011	0.009	◎
4	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値（浮遊粒子状物）	mg/m ³	0.020	0.016	0.015	0.015	0.017	0.015	◎
5	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値（光化学オキシダント）	PPM	0.030	0.034	0.035	0.034	0.026	0.023	▲
6	再生可能エネルギーを利用したいと思う市民の割合	%	65.9	67.1	69.8	68.2	72.1	78.8	○
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>関連のまちづくり指標は概ね順調に推移しているため、引き続き公害対策監視活動を継続しつつ気候変動影響の観点からの温暖化対策を一層進めていく。</p> <p>市内の再生エネルギー売電量は拡大しており温暖化物質排出抑制は進んでいる、その率先行動たる水面設置の市直営太陽光発電も継続的安定的な運営ができており地域循環共生圏の構築に貢献できている。市民の行動や意識啓発により環境負荷低減を進めることがより重要となることから、事業所としての率先行動たるエコアクションプランについても検証しながら市としての行動を重ねていく。緑化推進は公園の維持管理や再生を通じて取組み、緑被の連続性や拡大を進めていく。街路樹も同様に維持管理に努めていく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	10 日常生活は自然に親しむことができると同時に生活に不自由のないコンパクトシティになっている		
大施策	自然を確保しながら生活に不自由のない街をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民とともに緑が続く環境をつくる ・ 日常生活の中で自然を実感できる環境をつくる ・ 生活利便性の高い街をつくる 		
主担当部長	経済建設部長（伊藤 正弘）	主担当課	市街地整備課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	買い物や窓口行政サービスが便利になったと感じている市民の割合	%	57.4	62.7	61	62.4	65.1	72.6	○
2	市内の移動がしやすくなったと思う市民の割合	%	59.3	65.1	64.7	62	66.5	73	○
3	身近に自然に親しむことができる場所があると思う市民の割合	%	62.2	67.9	68.6	63.6	68.4	74.6	○
4	市街化区域内人口の割合	%	74.7	75.5	76.8	76.9	76.8	78.7	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	生きものや緑を感じながら暮らせる空間として公園の維持管理、再生を通じて都市の魅力化を図っている。公園と墓地は包括管理の指定管理者制度を導入することでより利用者に喜んでいただけるようサービス向上を目指した運用を開始することができた。暮らしやすいコンパクトシティ形成は都市構造再編集中支援事業として前後駅北側から藤田医科大方面にかけての間米南部地区や市域中心部の県道57号沿いに位置する寺池地区との二つの住居系市街地整備事業を進展させており、ここにおいても核となる緑を感じながらの暮らしやすい空間形成を進めている。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	11 子どもから高齢者まで気軽にスポーツを楽しみ、健康に暮らしている		
大施策	誰もが気軽に運動を楽しみ、健康に暮らせるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが運動を楽しめる機会や場をつくる 市民の体調や基礎体力を整えるための活動を支援する 一緒に運動を楽しむ仲間を増やし、リーダーを育成する 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	健康推進課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	スポーツをするために必要な情報が得られている市民の割合	%	30.4	38.5	37.1	37	44.8	58.7	○
2	スポーツを教えてくれる人がいると思う市民の割合	%	24.6	27.6	26.6	26.4	35.6	46.4	○
3	スポーツを楽しむことができている市民の割合	%	37.1	35.7	37.6	37.7	47.7	58.9	○
4	医療機関にかかっていない市民の割合	%	15.2	17.6	16.8	16.3	21.8	29.2	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>まちづくり指標はいずれも横ばいとなっているため、めざそう値達成に向けて、利用者の増加につながる体育施設の整備や地域での運動機会の創出、健康に関する意識の向上を図る。</p> <p>また、子どもから高齢者まで、幅広い年代が体を動かしながら楽しめる空間づくりを推進し、e-スポーツなど新たな取組みを通じて、スポーツをしたくなる動機付け及び健康増進につなげる。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	12 元気なじいちゃん、ばあちゃんの姿を見て、若い世代が老後の生き方に夢を持つことができている		
大施策	元気な高齢者の姿を見て、若い世代が老後に夢を持てるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が趣味や仕事などさまざまな場面でいきいきと活躍できるよう支援する ・ 高齢者が孤立せず安心して生活できる環境をつくる ・ 若い世代が元気な高齢者と身近に交流し、良いところを知る機会や場をつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	長寿課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	近所の高齢者がいきいきしていると思っている市民の割合	%	54.9	63.3	61.9	54.3	63.7	71.4	▲
2	人生が楽しいと感じている高齢者の割合（65歳以上）	%	75.2	72	72	72.9	80.6	85.7	▲
3	老後の生き方に夢があると思っている若者の割合（50代以下）	%	18.4	26	27.8	25.1	29.1	40.3	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>コロナウイルス感染症の影響により、高齢者が外出を控えたことなどから、「近所の高齢者がいきいきしていると思っている市民の割合」や「人生が楽しいと感じている高齢者の割合」が減少しているが、こうした状況の中、特に高齢者が多く参加することを考慮し、工夫しながらまちかど運動教室などの介護予防に資する事業を実施し、筋力の向上、健康づくりに努めた。従来からの老人福祉センターに加え、5月に開設した共生交流プラザ「カラット」においても事業を実施し、外出促進、介護予防の観点からも非常に有益であったと考えている。今後も、こうした場所で、高齢者が子どもや子育て世代などと交流できるような工夫をしていくことが重要である。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	13 教育や子どもに関する予算が確保され、教育環境がよい		
大施策	教育や子どもに関する予算を確保し、教育環境を整える		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の施設・設備を充実する ・学校以外の教育施設・設備を充実する 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	子どもにとって必要な教育環境が整っていると思う市民の割合	%	44.3	56.9	54.9	53.3	55.3	64.8	○
2	子どもにとって必要なところに予算配分がされていると思う教育関係者の割合	%	13.1	49	49.5	51.7	25.4	38.7	◎
3	歳出の内、教育や子どもための予算の割合	%	19.5	25.2	24	22	21	23.2	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	子どもにとって必要な教育環境が整っていると思う市民の割合は近年横ばいで推移しており、めざそう値に届いていない。市としては、安全・安心を最重要項目として予算を配分し、補正予算を編成するなどして学校の改修工事を行ってきたため、教育関係者の指標はめざそう値を達成しているが、市民には分かりづらい状況ではある。めざすまちの姿である「教育や子どもに関する予算が確保され、教育環境がよい」という方針に沿って、教育施設の改善を進めていくが、市民の理解を高めていく発信力も必要である。
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざまちの姿	14 子どもがずっと育ってきた豊明を大好きでいる		
大施策	子どもがずっと育ってきたとよあけを大好きになる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども同士や大人との出会いの機会や場を増やす ・子どもの頃から好きな場所や思い出に残る機会を増やす ・家族や地域の人がとよあけを好きになる風土を醸成する 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	自然が大切にされていると 思っている市民の割合	%	64.8	71.3	73	66.7	70.7	76.9	○
2	豊明を自慢できる市民の割合	%	39.3	46.9	48.4	40.8	49.3	59.1	○
3	ふるさと納税の件数	件	2	1,885	1,368	1,467	6,000	3,000	○
4	ふるさと納税の金額	千円	12	24,559	19,668	21,133	60,000	43,000	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>ここ数年はコロナ禍の影響もあり、イベントの取り止めや縮小が相次ぎ出会いの機会や場が大きく減ったことが実績値に表れている。めざまちの姿の実現を求め、各種事業をコロナ禍以前に戻すことは勿論、リニューアルし魅力ある事業を提供していく。また、地域ぐるみで実施する各種イベント等に子どもたちが参加することで、自分たちの住んでいるまちの自然や歴史的資産に対して愛着を持つことができるよう意識醸成を図る。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	15 誰もが身近に寄り合える場所があり、地域の人と支え合いながら孤立することなく暮らすことができている		
大施策	身近に寄り合える場所をつくり、地域で支え合える環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> サービスや支援を充実し、負担を軽減する 多様な人が交流する機会を充実させ、地域での人と人とのつながりをつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	地域福祉課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	1日1回以上家族以外の人と会話をしている市民の割合	%	71.3	62.9	61.9	64.8	78.1	84.9	▲
2	日常の中で困っている人に声掛けができている市民の割合	%	44.3	36.7	42	44.6	53.8	63.4	○
3	地域から孤立していないと思っている市民の割合	%	75.8	79.8	79.6	78.6	81.6	87	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>誰でも気軽に過ごせる場所として、令和4年5月に共生交流プラザ「カラット」が開設されたが、多くの来館者があり、市民が孤立することなく支えあい、つながりあえる地域づくりに向けた拠点として順調にスタートできた。また、まごころサポート便を実施し、コロナ禍や物価高などで厳しい状況に置かれた世帯に食料品等だけでなく、真心を届けると共に随時困りごとの相談なども受け付け、常につながりあえる地域づくりに向け取り組んだ。コロナ禍で外出を控えられた影響から、人との交流機会がなく指標も伸び悩んでいるが、つながり、支え合える地域づくりを進めていく中で、孤立することなく自然と困っている人に声掛けできる市民を増やしていきたい。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	16 支援が必要な人の家族の負担が軽減され、日常生活で困ってない		
大施策	支援が必要な家族の負担を軽減する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な主体者が連携し、家族を支える環境をつくる ・ 家族を支援するサービスを充実させる ・ 身近な地域で助け合える環境をつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	地域福祉課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	介護で困ったときに助けを求められることができる友だちや専門機関があると思う家族の割合	%	57	62.2	61.3	61.8	66.1	74.6	○
2	1週間のうち1回は自分の時間をもっている家族の割合	%	69	70.5	73.5	62.3	76.3	83.4	▲
3	支援が必要になったときに活用できるサービスを知っている市民の割合	%	40.7	42.1	42	42.3	55.7	69	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>コロナウイルス感染症の中、物価高騰も重なり厳しい状況となる世帯が増加したことから、国全体で非課税世帯やひとり親世帯、子育て世帯を中心に給付金を支給し、経済的支援を行ってきた。しかし、経済的な問題だけでなく複合的な課題を抱えた世帯が増えているため、関係機関や関係部署が連携し複数の側面からアプローチし課題を解決することが必要となってきた。</p> <p>今後も支援を必要とする人ば増加が予測されることから、相談員のスキルアップや相談機能の充実、地域ぐるみでの支援の輪を更に広げていくことが重要である。</p> <p>また、支援が必要ときに活用できるサービスを知っている市民の割合が低い状況が続いていることから、制度の周知も図る必要がある。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	17 子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動している		
大施策	子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動できるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみで子どもを育て、見守る環境をつくる ・子どもが地域に愛着を持てる環境をつくる ・地域活動を活発にする 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	地域の活動に参加している子どもの割合	%	72.1	62.7	54.6	65.3	77.7	83.5	▲
2	地域に愛着をもち、地域の活動に参加している大人の割合	%	63.7	72.4	74	71.7	70.7	77.5	○
3	近所で5人以上の大人の名前が言える子どもの割合	%	50.4	36.6	33.8	37.4	60.7	69.5	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>コロナ禍ではあったが、地域の活動は回復傾向にあり地域活動に参加している子どもの割合は少しずつ増加する結果となった。令和4年度に子育て支援施設や児童福祉施設、子どもたち放課後の居場所となる施設など複合的要素を持ち合わせた施設、共生交流プラザ「カラット」がオープンした。それ以外にも趣味的な講座の開催や国際交流支援など多くの世代の皆さんに活用いただける施設になった。旧学校という特性を活かしたことで、公共施設の中でも敷居が低く、児童生徒をはじめ、子育て世代の皆さんが集うリピーターが非常に多い利用実績であった。施設を利用する皆さんや団体が、それぞれの持ち味を活かして交流を深め、つながることで地域での活動の波及効果も徐々に実感できる状態になってきた。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	18 災害時に行政と民間、地域、近隣市町村との連携がとれている		
大施策	災害時に行政と民間、地域、近隣市町村と連携する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段から各機関との連絡調整がとれる体制をつくる ・ 関係機関と連携について実効性の高い協定を結ぶ ・ 行動計画に基づく連携についての訓練を実施する 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	防災防犯対策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	一年間に防災訓練に参加した団体の数	団体	30	24	27	36	45	58	○
2	他自治体及び民間との災害に関する協定の数	件	48	74	76	77	55	74	◎
3	災害時に備えて行政・民間の情報共有ができていると思う市民の割合	%	31.5	35.4	35.2	37	44.9	57.1	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>有事の際の情報伝達に心強い同報無線の整備も完了し、浸水被害が想定される地域を中心に同報無線を活用した情報伝達訓練を実施し、地域の防災意識を向上させている。また、他の自治体や民間との災害に対する協定も目標値を達成し、災害協定に基づいた災害廃棄物の仮置場設置訓練は県内で唯一実施している。一方で地域で防災に係る中心的な役割の自主防災組織は、人の入れ替わりが多く、リーダーの育成や地域の訓練への支援は最重要課題であり、夜間の避難所設置訓練や地域住民参加による避難所運営訓練を継続し、地域住民に減災へのご尽力と更なる知識や技術の向上をお願いしていく必要がある。また、令和4年度に災害時の避難所及び各行政区の集会所などに移動系防災無線の整備が完了したため通信訓練も重要となる。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	19 防災を行政任せにせず、普段から家庭と地域の準備と連携が十分できており、災害時には助け合うことができる		
大施策	災害に備え、家庭と地域の準備と連携ができ、災害時には自発的に助け合えるよう支援する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に備えて家庭での準備を促す ・ 災害に備えて地域での準備を促す ・ 災害に備え家庭と地域の連携を促し、災害時の助け合いの意識を向上させる 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	防災防犯対策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	家庭で防災対策をしている市民の割合（備蓄・避難場所の確認など）	%	57.2	59.7	59.4	62.5	67.8	77.4	○
2	普段から地域で災害時の対応について話し合っている市民の割合	%	28.4	28	27.6	25.2	41.5	54.6	▲
3	実体験できる講習の回数（応急手当、初期消火など）／年間	回	344	87	24	112	362	168	◎
4	火災に備えて住宅用火災警報器が設置してある割合	%	71	73.8	74.2	76.1	80.4	89.1	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	市民は災害への備えの重要性を認識されてはいるものの、大規模な災害が身近で発生していないこともあり、行動につながっていない現状も散見されている。また、コロナ禍であった数年間は地域の防災訓練などの開催が見送られ、防災意識の向上を図る機会は減少していたが、昨年度から徐々に回復してきました。しかし、女性防火クラブの支部数は毎年減少している現状もあり、災害を常に想定した訓練や啓発活動は継続的な実施が必要となる。一方で耐震性の無い古い木造住宅は徐々に耐震性を有する住宅に建て替えも進み、家屋の倒壊被害は軽減すると考えられるが、有事の際の避難方法や避難所の考え方も多様化する中で、初動時における自助・共助の重要性を再認識してもらうことが必要となる。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	20 行政や地域が発信する情報を市民が積極的に共有し、活用している		
大施策	行政や地域が発信する情報を市民が積極的に共有し、活用できる支援をする		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政が迅速かつ正確に情報を提供する ・ 地域の情報発信力が高まるように支援する ・ 日ごろから住民同士のコミュニケーションが取れるよう支援し、活用できるような情報共有を促す 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	必要な情報を得るための手段をわかっている市民の割合	%	40.3	50.1	47.4	51.8	52.9	64.3	○
2	この1年間で、地域の人同士で、まちのことについて意見交換した市民の割合	%	19.6	12.9	9.4	14	29.2	39.9	▲
3	市長への手紙・Eメールの件数	件	111	256	223	222	133	227	○
4	行政や地域の情報を得て、イベントや集まりに参加している市民の割合	%	45.8	19.6	17.4	28.7	55.1	63.8	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>市からの情報発信は広報紙に加えホームページ、SNSなど様々な媒体を活用し、正確な情報を随時届けている。また、地域の情報は地域コミュニティの活性化や地域の特性を活かした事業を実施、地域住民のつながりなど様々な事業を通してコミュニケーションを高めてきた。コロナ禍による事業の中止等で地域コミュニティの維持継続に不安な要素となっているが、地域一括交付金も見直し、地域コミュニティの新たな展開が望まれます。そして、共生交流プラザ「カラット」では、行政区を越えた様々な団体や個人にご活用いただき、活動している皆さんはSNSを活用し非常に高い情報発信力がある。様々な情報が発信される中で、正確な情報を共有できるよう情報を受け取る側も情報を判別できる能力を持つ必要がある。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	21 市民が豊明の歴史・伝統・文化に誇りを持ち、次世代が継承し創造している		
大施策	とよあけの歴史・伝統・文化に誇りを持ち、継承・創造できる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・伝統・文化の保護・継承を支援する ・市内外の人にとよあけの魅力を楽しめる環境をつくる ・新しい文化を醸成する 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	(この1年で) 市外の人に豊明の歴史・伝統・文化の展示会やイベント等を伝えたことのある市民の割合	%	20.5	12.5	11.9	15.6	31.5	41.1	▲
2	高校生・大学生が歴史・伝統・文化を通して人とつながっていると思っている市民の割合	%	12.9	16.4	19	18.2	23	31.6	○
3	自発的に文化を創造できるような環境が豊明にあると思っている市民の割合	%	16.5	19.5	20.9	19.3	24.7	33.6	○
4	豊明の歴史・伝統・文化に誇りをもっている市民の割合	%	45.7	48.2	49.9	43.3	55	64.1	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>一新された歴史民俗資料室は各種講座の魅力もあったが、共生交流プラザ「カラット」の集客力もあり多くの来室者があった。しかしながら、まちづくり指標である豊明の歴史・伝統・文化に誇りをもっている市民の割合や市外の人に伝えたことのある市民の割合もめざそう値になかなか近づくかない現状である。ソフト面では、歴史・伝統・文化の保護・継承者に対して、効果的な支援を継続的に行い、また、ハード面においては、令和5年度に南部公民館リニューアル工事を予定しているため、利用者の拡大を図り、新しい文化の醸成にも注力していく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	22 行政は積極的に市民からの意見を吸い上げる工夫や努力をしている		
大施策	積極的に市民の意見を吸い上げる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 市民の声を聴く組織風土を形成する 子どもから大人まで意見を述べる仕組みや機会を増やす まちを良くするために市民が互いに議論できる環境をつくる 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	企画政策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	偏らず、広く市民の声を聞く努力をして、必要に応じて事業に反映していると思う職員の割合	%	63.4	89.3	90.3	90.1	71.3	92.6	○
2	年1回は、行政に関心をもって積極的に働きかけている市民の割合	%	3.7	3.8	5.1	5.4	12.3	21.3	○
3	市民からの意見を吸い上げる制度の実施回数	回	16	26	20	22	21	30	○
4	附属機関等の公募委員の応募倍率	倍	1	0.97	0.95	0.86	1.7	2.34	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>広聴事業の評価指標である市長へのEメールおよびeモニター登録者数は、いずれも目標値を達成しているが、パブリックコメントへの提案件数や附属機関等の公募委員の応募倍率は、目標値を下回っている。これらのことから、行政への関心が高くないことが想定される。行政に関心を持って積極的に働きかけている市民の割合が目標値を大きく下回っていることも、これを裏付けている。めざすまちの姿を達成するためには、制度の周知方法を工夫しながら行政への関心をいかに高めるかを考える必要がある。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	23 世代、性別などで不公平感のない予算配分や施策となっている		
大施策	世代、性別などで不公平感のない予算配分や施策を実施する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 多くの市民が公平と感じる施策を実施する 市民が予算配分を理解できるよう情報を公開し説明する 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	企画政策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	%	17.8	34	31	24	26.9	37.1	○
2	世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市職員の割合	%	58.4	82	78.6	78.8	66.8	79.7	○
3	性別で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	%	28.9	46.2	42.1	40.5	39.2	49.4	○
4	性別で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市職員の割合	%	79.2	92.7	94.8	92.6	84	93.6	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	まちづくり指標低下が示している予算配分の不公平感は、コロナ禍における経済の低迷から派生する行政への漠然とした不満があったと思われる。引き続き、世代間に公平な予算配分や施策を行い、市民から評価を得られるよう取り組んでいく。現在、実施している予算編成過程の公表について、その内容が市民に分かりやすく届くよう情報発信の方法を改善する必要がある。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	24 税収が確保され、持続可能な財政運営となっている		
大施策	収入を確保し、持続可能な財政運営を行う		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税収を増やす等、収入を確保する ・ 持続可能な財政計画を立て、評価・改善する ・ 税金を効果的、効率的に使う 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	財政課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	行政が税金の使い方について説明責任を果たしていると思う市民の割合	%	22.3	36	40	30.9	35.4	47.6	○
2	財政力指数	財政力指数	0.89	0.9	0.88	0.86	0.87	0.91	▲
3	経常収支比率	%	85.56	85.9	81.1	88.3	84.58	83.56	◎
4	実質公債費比率	%	2.5	-0.37	-0.21	0.4	2.5	0.28	○
5	将来負担比率	%	-8.1	-44.3	-55.8	-66.7	-8.4	-24.3	◎
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>財政力指数は、目標値を少し下回っているが特に問題がある状況ではない。その他の財務指標は良好な状態であり、持続可能な財政運営ができています。</p> <p>令和4年度、計画的に予防保全を実施する公共施設の長寿命化改修に着手した。これから20年以上に渡って大きな予算が継続的に必要となるが、公共施設中期整備プランに基づき、歳入の予測や基金の管理をおこないながら着実に進めていく必要がある。一方で、税金の使い道についての説明責任が十分に果たされていないことが、まちづくり指標から読み取れる。予算や決算の概要等をより分かりやすく公表していくとともに、税金が原資である予算の執行に関心を持っていただく工夫を併せて行っていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	25 市職員の顧客サービス向上の意識が高く、市民のほうを見て仕事をしている		
大施策	顧客サービス向上の意識を高め、市民本位の仕事を		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に満足してもらおうという意識を高く持ち、サービスの向上を図る ・市民に有益な事業を実施する仕組みと組織体制を構築する 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	秘書広報課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	市職員の顧客サービスが高いと思う市民の割合	%	35.8	49.5	52.9	47.3	46.1	56.7	○
2	市職員の顧客サービスが高いと思う市職員の割合	%	74.1	81.7	85.4	84	79.7	84.9	○
3	ワンストップサービスができていると思う市民の割合	%	66.3	73.5	78.2	71.1	73.8	80.3	○
4	窓口対応についての市民の苦情件数	件	10	7	14	15	7	5	▲
5	市民からの要望・苦情に対して行政が改善を行っていると感じる市民の割合	%	35.5	48.5	52.6	45.5	47.5	59.4	○
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>コロナ禍にあっても、開催方法を工夫して接遇研修を実施し、顧客サービスに係るまちづくり指標は概ね横ばいを維持できている。窓口対応に対する苦情件数の増加の要因は概ね把握できているため、適切な対応を取っていく。一方で、社会問題となっているカスタマーハラスメントについての研修を実施し、職員自身の身を守る術を学んだ。今後も相手の意見や感情に寄り添いながら公平、公正な窓口対応を心掛け、全体の奉仕者であることを念頭に質の高い顧客サービスを目指す必要がある。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	26 市民にとって必要な情報が提供され、行政が取り組んでいることが市民に分かりやすい		
大施策	市民にとって必要な情報や行政の取り組みを市民に分かりやすく提供する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 市民にとって必要な情報を分かりやすく提供する 市民が必要なときに見やすく手軽に行政の情報を受け取れるようにする 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	秘書広報課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	市のホームページが見やすいと思う市民の割合	%	31.5	41.9	46.1	38.1	44.5	57.9	○
2	窓口のレスポンスが的確だと思う市民の割合	%	51	67.5	69.9	65	62.1	71.5	○
3	市のホームページの情報が役に立ったと思う市民の割合 (%) (R2年度追加)	%	0	56	57.9	52.1	0	63.9	▲
4	行政が取り組んでいることが分かりやすいと思う市民の割合 (R2年度追加)	%	0	25.7	33	25.3	25.7	36.9	▲
5	議会改革度調査の情報共有の順位 (R2年度追加)	位	0	318	337	479	0	225	▲
6	議会の情報が十分に得られていると思う市民の割合 (R2年度追加)	%	0	24	28.3	22.7	24	34.8	▲
7									

■総合評価

総合評価	A	市の情報を市内外へ即時で発信できるホームページと、一定のタイムラグはあるが市の情報を市民に伝えるために欠かせない手段となっている広報紙、それぞれの特性を活かした情報提供を行っている。指標からホームページは見やすさ等に課題があることが分かったので、今後もCMS研修を実施し、その機能を十分に活かした分かりやすいページづくりに努める必要がある。また、広報紙との掲載記事の連携等により、各媒体の弱点を補い、SNSも活用しながら、より分かりやすい情報提供を工夫していく。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	27 行政は明確な成果目標を持ち、定期的に達成度を確認し、絶えず改善している		
大施策	成果志向型の行政経営を実践する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ P D C Aサイクルを確立する ・ 目標達成のために、職員の自己改革力を高め、連携・協力できる組織を形成する 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	企画政策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値 (R7) に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	目標の達成度評価を重視して仕事をしている職員の割合 ※	%	61.7	85.6	82.8	84	71.4	84.8	○
2	事業改善、新規事業の提案数	件	94	64	64	129	124	160	○
3	成果指標の年度別達成率	%	0	19.8	34.2	27.2	50	100	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>大施策を実現するための中施策事業に対し、成果指標を確認しながら、P D C Aサイクルを回した行政評価を実施している。行政評価の結果は実施計画事業の採択判断時に参考とし、全体予算の範囲内ではあるが改善の成果を期待した予算化に反映できている。</p> <p>一方、職員は事務事業レベルの目標を定めたステップアップシートを作成し、達成度評価を重視して業務にあたっている。また目標設定は、総合計画マネジメントの一環として取り組み、中施策事業との関連性を持たせて設定することで、目標達成の意義を高めることができている。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	28 子どもを産み育てやすいまちになっており、子どもの数が増えている		
大施策	子どもを安心して産み育てられるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時に対応できる体制を整える ・ 家庭や地域が子どもを大切に思い、支え合うことができるまちを醸成する ・ ゆとりを持って男女共に子育てを楽しむことができるよう応援する ・ 仕事と子育ての両立ができる環境をつくる ・ 男女の出会いの機会を創出する 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	子育て支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	子育てが楽しいと思っている市民の割合	%	84.5	76.3	90.2	82.3	88.8	92.3	▲
2	0～14歳の子ども数	人	9,749	8,659	8,548	8,469	10,011	10,445	▲
3	豊明市の出生率	人	8.1	7.6	7.7	7	8.8	10.1	▲
4	市内にある小児科、産婦人科の数	施設	3	5	5	5	5	6	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>子育て世代に対して、相談できず孤立することが無いように妊娠期からの切れ目のない支援を行ってきたが、子育てが楽しいと思う市民の割合が前年と比較して低下している。長引くコロナ禍の影響もあったと思うが、今後は経済的支援と伴走型相談支援の一体化により、相談しやすい環境づくりに努める。共生交流プラザ内には、児童発達支援センター、子育て支援センターだけでなく子どもの屋内あそび場も開設したことから、子どもが多世代と交流でき、子育て世代を後押しする拠点としても大いに期待できるものと認識している。また、南部地域の拠点として、ひまわり児童館の再整備をすることや放課後子ども教室と児童クラブの窓口統合による利用者サービスの向上など子ども施策の充実に全庁的に取組み、魅力的なまちづくりを進めていくことが重要である。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	29 子どもが元気に外で遊んでいる		
大施策	子どもが元気に外で遊べるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康な育みを支援する ・身近に安心して遊べる場所を整備する ・身近で共に遊べる仲間づくりを支援する ・子どもが外で遊ぶことへの理解を広める 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	自由に楽しく体を動かしていると思う子どもの割合	%	56.2	50.8	51.6	59.2	65.5	74.6	○
2	子どもが外で元気に安全に遊べると感じている保護者の割合	%	35.1	44	45.9	48.9	46.4	57.9	○
3	子どもが元気に外で遊んでいると思う市民の割合	%	39	49.9	51.3	41.6	49.7	60.2	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>所管が分かれていた「放課後子ども教室」、「児童クラブ」の窓口が、統合されたことで委託事業先との連携を含め利用者に対するサービス向上を図ることができた。そして街区公園は順次リノベーションを行い、公園の魅力を高め、三崎水辺公園は大規模な改修工事の基本設計を実施し、公園利用者数の増加を目指しています。また、防犯カメラの設置補助を活用し、行政区においても防犯カメラが設置され子どもたちが元気に外で遊ぶ環境が整いつつありますが、まちづくり指標は達成傾向にあるもののめざそう値には届いていない。共生交流プラザ「カラット」では、施設のコンセプトが利用者側のニーズと一致し、児童生徒をはじめ、子育て世代が毎日多く訪れており、遊べる新しい空間の提供を継続する必要がある。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	30 子どもの個性や感性を尊重し、伸ばしている		
大施策	子どもの個性や感性を尊重し、伸ばす環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を好きでいられるようにする ・好きなことを学び、活動できる機会や場を増やす ・好きなことができるように周りの大人の理解を深め、支援できるようにする 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	一人ひとりの個性や違いを受け入れていると思う市民の割合	%	84.4	87	88.5	88.8	87.5	90.3	○
2	子どもが参加できる教室やサークルの数	個	33	30	56	55	43	53	◎
3	積極的に自分の好きなことを見つけて取り組んでいる子どもの割合	%	84.9	84	86.3	89.4	88.1	90.9	○
4	子どもの行動に対して親の価値観でコントロールしていない親の割合	%	35.4	39.3	43.9	40.2	44.3	53.9	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>子どもが参加できる教室やサークル数は、めざそう値を超え、令和4年度から児童発達支援センターも開設され環境面では子どもの個性や感性を尊重し、伸ばす環境の整備が進んでいる。ただ、子どもが自分の好きなことができるように周りの大人の理解を深めることは、親の価値観に関わることなので、なかなか難しいが、自分を好きでいられる子どもが増えるように子どもを取り巻く環境づくりを引き続き支援していく必要がある。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	31 豊明市に魅力があふれ、「通過するまち」から、「足を運んでいただけるまち」になっている		
大施策	とよあけの魅力を高め、訪れる人を増やす		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・「行きたい」場所をつくる ・とよあけの魅力を発信する 		
主担当部長	経済建設部長（伊藤 正弘）	主担当課	産業支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	市内のイベント、お店、施設がメディアで紹介された件数	件	123	381	355	309	148	350	○
2	市外から人を呼べるような場やイベントなどがあると思う市民の割合	%	21.2	15.6	14.2	17.6	31.1	40.1	▲
3	豊明インターを利用した自動車数	台/日	33,700	30,144	31,178	32,040	35,596	37,916	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	年間を通じ市外からの来訪者がある国指定史跡桶狭間古戦場伝説地はガイドボランティアにより累計10万人を超える観光対応がなされている。戦国の歴史物語が全国的に注目されるなか本市の関連歴史資源を観光視視点から再生し、来訪者の満足度向上と反響の拡散、誘客の拡大につなげ来訪者の増加と魅力の向上の好循環を形成する。特に来訪者によるSNS拡散を誘発するようなQRコードからの記念撮影素材等の導入などを試み、メディアや広報を通じ市民に向けても魅力発信を意識していく。ふるさと豊明応援寄附推進事業は返礼品に起因する変動影響が大きいだが、クラウドファンディングや企業版ふるさと納税を含め積極的に取組み、全国への魅力発信の機会、遠隔地の不特定の消費者と市内事業者をつなぐ機会としても活用していく。
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	32 市内に遊ぶ場所や働く場所があり、豊明市が潤っている		
大施策	地域の経済活動が盛んなまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 魅力ある職場づくりを促進する ・ 産業の活性化を図る 		
主担当部長	経済建設部長（伊藤 正弘）	主担当課	産業支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	市外から豊明市に働きに来ている人の数	人	3,593	4,714	3,288	3,068	3,949	5,838	▲
2	法人市民税額	千円	687,361	420,038	471,108	451,512	699,370	589,317	◎
3	農業産出量（米）	kg	553,770	766,956	1,038,352	991,159	560,375	830,000	◎
4	農業産出量（麦）	kg	14,093	120,181	114,786	103,725	17,092	90,000	◎
5	農業産出量（大豆）	kg	11,107	13,711	17,268	14,589	11,937	12,442	◎
6	市外から豊明市に遊びに来ている人が多いと思う市民の割合	%	43	39.6	37.1	46.5	49.4	56.4	○
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>まちづくり指標の法人市民税額については、コロナ禍での事業者の事業持続化を支援する諸施策を実施し、感染予防対策への対処や影響を受ける事業活動の急増する需要に対応することで、回復傾向となっている。</p> <p>農業分野においては、主要作物産出量は順調に推移し、めざそう値を達成している。また、域内経済活性化に資するブランド化は農業生産においては、ブランド野菜の定着化と安定供給体制の確立、さらには花マルシェプロジェクトの一層の認知拡大を図っていく。</p> <p>企業庁により造成工事が着手されるに至った柿ノ木工業団地は、周辺環境と調和した工業団地を整備するため、地域の理解を得ながら事業活動が行われるよう引き続き働きかけていくことで、産業の活性化、雇用確保を図っていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 16日

めざすまちの姿	33 高齢者、障がい者など誰でも居場所と出番があり、経験や知識を活かして働き、収入と生きがいを得ている		
大施策	高齢者、障がい者の活躍の機会や場を増やし、収入と生きがいを得ることができる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、障がい者の活躍の機会や場をつくる ・ 高齢者、障がい者が経験や知識を活かして働きやすい環境をつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	長寿課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	自分の働き方に満足している高齢者の割合	%	87.7	61.8	82.4	77.9	90.2	92.6	▲
2	自分の働き方に満足している障がい者の割合	%	64.2	79	71.3	69.7	69.9	75.9	○
3	高齢者、障がい者を雇用している企業・事業所数	カ所	49	46	46	50	60	71	○
4	働く意欲をもっている高齢者の割合	%	55.4	56	47.7	55.6	63	69.8	○
5	働く意欲をもっている障がい者の割合	%	70.3	65.2	68.6	70.3	76.4	81.4	○
6	自分の経験や知識を活かすことができていると思う高齢者の割合	%	86.3	54.5	75.8	75	89.6	91.9	▲
7	自分の経験や知識を活かすことができていると思う障がい者の割合	%	63.5	66.7	74.8	64.4	68.5	73.3	○

■総合評価

総合評価	B	<p>まちづくり指標はいずれも低迷しており、特に高齢者に関する指標が悪化している。高齢者や障がい者が仕事や趣味など地域で活躍できる場を創出し、経験や知識を活かしながら、住み慣れた地域で安心して暮らしていける環境をつくることは重要である。</p> <p>コロナウイルス感染症の影響がある中、まちかど運動教室や各種講座、ポッチャ大会の開催など交流できる機会に積極的に参加することで、サービスの受け手としてだけでなく今後は担い手として地域で活躍できることにつながるので、引き続き関係機関と連携し、高齢者や障がい者の活躍の機会や選択肢を増やしていくことが重要である。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 17日

めざすまちの姿	34 若い世代も地域で活動し、地域の自治力が高まっている		
大施策	若い世代が地域活動で活躍し、地域の自治力を高める		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者が地域で活動しやすい環境をつくる ・ 若者が活躍できる機会や場をつくり、若者の主体的な活動を支援する ・ 若者が地域活動に興味をもつ環境をつくる ・ 世代を超えて連携し、地域の問題を自ら解決する環境をつくる 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	地域の活動に参加している若者の割合	%	67.8	50.8	56.8	52.8	73.7	79.4	▲
2	自分たちの考えが地域の活動に取り入れられていると思う若者の割合	%	11.1	15	15	13.7	22.2	34	○
3	若い世代の地域での活動を尊重し、応援している65歳以上の人の割合	%	57	56.3	58.7	59.5	65.8	73.2	○
4	町内会の加入率	%	78	72.2	74.7	74.2	83	72.5	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>まちづくり指標の地域の活動に参加している若者の割合が下がっていることから分かるように、若い世代が地元の自治組織と関わる機会はコロナ禍の中では特に少なく、地域の自治力の向上にはつながり難い状況が続いている。学生の協力によって、行政課題の解決や街の活性化につながる事業を実施したり、学生の防災サポーター事業など多くの若者の知恵やアイデアを活かした事業も展開されている。地域での活躍の機会があれば地域行事への積極的に参加を促し、地域活動の受け入れ体制を整え、新しい考えで地域行事を展開してもらいたい。共生交流プラザ「カラット」では子育て世代、アクティブシニアなどリピーターが非常に多く活躍し様々なイベントを成功に導いている。幅広い年代の皆さんが地域で活躍できる機会の創出や支援が必要になる。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 17日

めざすまちの姿	35 若い人が豊明市を自分たちのまちとして愛着をもち、新しい感性を活かし、まちづくりが進められている		
大施策	若い人の豊明市への愛着を深め、新しい感性を活かしたまちづくりを推進する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 若い人の豊明市に対する愛着や関心を深める 若い人がまちづくりに関わる機会や場を増やす 若い人が新しい感性を活かしてまちづくりに参加できるよう支援する 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	豊明が大好きな若者の割合	%	74	67.7	79.6	71	79.9	85.4	▲
2	まちづくりに参加できていると感じている若者の割合	%	16.2	10.8	14.3	12.6	26.1	36.7	▲
3	市民提案型まちづくり事業交付金の交付団体数	団体	11	11	9	9	16	21	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>まちづくり指標の結果は前年度を下回り、まちづくりに参加できていると感じている若者の割合は目標値に届いていない。若い世代に愛着をもってもらうため、市長と3中学の生徒の意見交換会を毎年実施し、多くの意見や提案をいただいている。毎年、若い世代の視点から意見や提案をいただき、早い段階での解決を進めている。提案事項が改善されれば中学生にとって、本市への愛着や関心の深まりにつながっていくと考えられる。また、共生交流プラザ「カラット」のラーニングスペースは、毎日多くの中学生や高校生が活用しており、スタッフに多くの意見や提案を寄せているため、若い世代の新たなまちづくりスポットとして活用できるよう検討していきます。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	36 女性が職場や地域で活躍し続けている		
大施策	女性が職場や地域で活躍し続けられる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場や地域において女性の活躍の場を増やす ・ 女性が社会で活躍する意識を向上させる ・ ワークライフバランスのための環境・制度を充実させる 		
主担当部長	市民生活部長（宇佐見 恭裕）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	職場で働きやすいと感じている女性の割合	%	35.4	46.2	40.2	42.2	45.4	56.7	○
2	育児休暇後に継続して働き続けている女性の割合	%	70.9	77.9	78.1	63.8	76.9	82.3	▲
3	市内企業における女性管理職の割合	%	10.2	7.8	9.6	12.1	17.3	24.4	○
4	町内会長・区長に占める女性の割合	%	6	9	13.5	12.9	12.7	18.8	○
5	男性の育児（介護）休暇取得者数	人	1	28	23	27	9	18	◎
6	男性一人あたりの平均1日家事時間	分	70.6	86.1	50	56.6	90.6	110.1	▲
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>それぞれの世帯が抱える課題も多様化・複雑化している中で、女性の職場環境に関するまちづくり指標は順調に推移している。国の法改正や本市の多様な子育て支援策により一定の効果が出ていると考えられるが、男性一人あたりの平均1日家事時間及び育児休暇後に継続して働き続けている割合の指標は下降しており、今後の推移を注視しつつ、引き続き、切れ目の無い支援を行うことで女性が社会進出をしやすい環境整備を図ります。女性管理職や町内会長・区長の女性の割合については低推移となっており、講座や啓発事業等の対策を通じて指標に近づけるよう努力したい。男女が共に家庭・仕事・地域活動などのワークライフバランスの実現を目指して、子育て支援施設などの整備を続け、市民の多様なニーズに対応した子育て施策の充実を図っていく必要がある。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 17日

めざすまちの姿	37 子どもが夢を持ち、将来グローバル（グローバル＋ローカル）に活躍できる人材に育てている		
大施策	将来グローバルに活躍できる子どもを育てる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・異文化を理解し、言葉の壁を越えて主張できるようにする ・夢を実現するための支援をする ・夢を見つけるための環境をつくる 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	将来に夢をもっている子どもの割合	%	68.9	61.7	60.9	65.2	75.4	82.2	▲
2	自分の地域や国のことに誇りを持っている市民の割合	%	55.9	62.6	64.4	60.5	64.7	73.2	○
3	いろんな国の人々とコミュニケーションをとろうとしている市民の割合	%	30.4	37.5	36.8	41.4	40.7	51.2	○
4	豊明市で育った人が活躍していると思う市民の割合	%	22.2	27	28.7	28.4	31.1	40.2	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	唯一「将来に夢をもっている子どもの割合」が平成26年度の基準値を下回っているが、回復傾向にある。コロナ禍で休止していた授業やイベントが再開し始めた効果であると考えられる。引き続き、児童生徒が主体性をもって学習できるようソフト面の強化を進める。一方で、外国籍児童生徒が比較的多い本市の特性を活かして、子どもの頃から培ったいろんな国の人々とのコミュニケーション力を実社会に出てからも発揮できるような環境づくりに努める必要がある。
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 17日

めざすまちの姿	38 すべての子どもが質の高い学びに参加し、生きるための学力が向上している		
大施策	子どもが質の高い学びに参加し、生きるための学力が向上する環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら学ぶ意欲を高める ・学校で質の高い教育を受けられる環境を充実させる ・学力だけでなく社会性や行動力のある子どもを育成する ・親への支援を充実する 		
主担当部長	教育部長（高木 安司）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	学校で学ぶことが楽しいと思う子どもの割合	%	66.6	67.2	68.9	76.6	74.1	81.7	○
2	悪いことを正されたり、いいところを褒められたりして自分の行動が変わったと感じる子どもの割合	%	76.6	81.3	79.8	86.4	81.4	86.2	◎
3	学習と日常生活につながりを感じている子どもの割合	%	77.1	77.2	79.5	84.4	81.6	86.1	○
4	授業から置いてけぼりになっていない子どもの割合	%	57.4	55.3	57	57.8	66.6	75.1	○
5	前よりも勉強や運動ができるようになったと思う子どもの割合	%	79.7	81.4	80.1	86.2	84.2	88.3	○
6	学校生活に満足している子どもの割合（小学校）	%	53	57	61	59	63.8	72.7	○
7	学校生活に満足している子どもの割合（中学校）	%	53	52	49	53	63.8	72.7	○

■総合評価

総合評価	B	まちづくり指標は概ね順調に推移しているが、学校生活に満足している子どもの割合（小・中学校）と授業から置いてけぼりになっていない子どもの割合は横ばいとなっている。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、協同の学び推進事業も導入後8年を経過し、学習環境にも浸透してきている。めざすまちの姿であるすべての子どもが質の高い学びに参加し、生きるための学力を向上させるため、様々な学力向上対策や指導力向上対策を一段とブラッシュアップさせていく。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 11月 22日

めざすまちの姿	39 若い人たちが地元で働ける		
大施策	若い人たちの地元での就労を促進する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人たちの働く意欲・能力を高める ・若い人たちが働きやすい労働環境づくりを支援する ・若い人たちと企業をつなぐ仕組みをつくる 		
主担当部長	経済建設部長（伊藤 正弘）	主担当課	産業支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	有効求人倍率	倍	1.16	1.09	1.28	1.4	1.34	1.44	○
2	市内在住者の市内就業者数	人	1,529	1,400	1,742	1,748	1,775	2,014	○
3	新規起業者数（50代以下）	人	80	46	37	41	100	124	▲
4	市内で働くための情報が得やすいと思っている若者の割合（50代以下）	%	7.8	18.1	16.1	14.5	19.3	30.8	○
5	市内在住者で市内で働きたいと思っている若者の割合	%	48.3	52.6	54.6	44.8	55.8	62.8	▲
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>就職フェアを開催することで雇用者と就労希望者との接点を創出、提供できている。愛知労働局と市との雇用対策協定に基づく協調関係の中で一層の総合的な対策を推進していく。完全失業率はコロナ禍の影響を踏まえて回復の基調にある。</p> <p>創業支援セミナーはコロナ禍で参加は抑制的ではあるものの様々な情報や機会が存在することもあり継続的な支援をしていく。一方、また、柿ノ木工業団地の整備や市内で働きたいと思える魅力ある企業の誘致にも努め就労機会の拡大を図っていく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 5年 10月 17日

めざすまちの姿	40 市長や議会、行政は、まちを良くしていくために外からの知識を吸収し、失敗を恐れず果敢にチャレンジしている		
大施策	まちを良くしていくために情報を収集し、失敗を恐れずチャレンジする		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・常に情報を収集し、学ぶ環境をつくる ・失敗を恐れずチャレンジできる人材を増やす ・チャレンジしやすい環境をつくる 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	秘書広報課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R2	R3	R4	R2	R7	
1	先を見据えた仕事ができている市職員の割合	%	49.4	77.3	80.9	78	60.7	83	○
2	他団体からの視察を受け入れた回数	回	28	39	216	261	37	134	◎
3	議員の政策立案能力が高まっていると思う市民の割合	%	11	24.9	28.4	21.8	24.3	37.5	○
4	市長・市職員の政策立案能力が高まっていると思う市民の割合	%	21.9	39.4	40	36.7	34.5	47.8	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>D×推進は、第6次行革後期推進プランにおいて各方面に横断的に取り組んでいくこととし、電子決裁を予算化、令和5年度中の稼働を見据えている。テレワークは、個人情報の取り扱いなど一定の制限がある中で導入しているが、決裁行為の電子化やペーパーレス化を推進し、より出勤時に近い業務を可能としていく必要がある。</p> <p>民間活用では、多様なPPP推進のために設置した民間活用推進アドバイザーを活用し、包括的な指定管理者の更新等に向けた優先的検討を実施することができた。行政サービスの維持、向上を図りつつ、民間にできることは民間で行うこととし、真に行政が実施すべきことに経営資源を集中させていく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R3)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。